

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市水島ふれあいセンター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市四十瀬4番地 名称 公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会 代表者 会長 藤木達夫
(3) 公の施設の所管部署	環境リサイクル局リサイクル推進部一般廃棄物対策課
(4) 評価対象期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会は当センターが平成11年2月に開設以来、一貫して管理運営を行っている。</p> <p>当該指定管理者は、当センターにおいて体育施設の管理運営を行うとともに、体力向上のための各種事業の実施、体育振興及び市民福祉の向上に努め、円滑な管理運営を行っている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策において、体育館及び入浴施設の入場制限を行うとともに、利用者によるセルフチェックシートの記入や換気を常時行うなど安全性に配慮した運営に努めた。また、自主事業としての各種教室やイベントにおいても、密を回避する事業の選定や定員の絞り込みを行うことにより、安全の維持と事業の目的達成の両立を図った。</p> <p>施設運営に係る職員への利用者の評価も高く、アンケートでは「職員の応対」、「施設の清潔度」等の各項目で高い評価を得ている。</p>	総合評価
	S	
(2) 指定管理者の自己評価	<p>令和2年度も、施設の設置条例及び倉敷市との指定管理に関する協定に基づき、地域住民の交流拠点としての設置目的に沿った管理運営に努めました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策においては、施設清掃や換気・手指消毒などの基本的な対策に加え、入浴施設では入浴の際、一度に利用できる人数を男女各7名に制限し、密を避ける対策を講じました。</p>	

	<p>そのほか、館内空調の適正管理や施設内非常灯のLED化など、エコアクション21の認証事業者として、環境貢献に繋がる取り組みを積極的に行うなど、今年度も、安全・安心はもとより、利用者の目線に立った管理運営が出来ました。</p>
(3) アンケート結果の概要	<p>100件のアンケートを回収（前年度85件、前々年度108件）。「利用について」は98%の方から「満足」「ほぼ満足」の高評価をいただいた。「職員の対応」では99%の方が「満足」「ほぼ満足」の高評価で、「施設の清潔度」、「安全対策」の各項目でも97%超の方から「満足」、「ほぼ満足」の高評価であった。</p> <p>アンケートでは職員が「優しく丁寧に話してくれる」「いつも挨拶をしてくれる」などの回答があり、利用者の評価は高い。</p>

2 施設の利用状況

	名称	利用者数（人）		特記事項
		令和元年度	令和2年度	
(1) 利用者数	体育館	19,478 人	13,314 人	対前年度比 68%
	研修室	10,780 人	7,689 人	対前年度比 71%
	大広間	2,409 人	1,933 人	対前年度比 80%
	多目的広場	2,445 人	1,773 人	対前年度比 73%
	和室	9,272 人	6,802 人	対前年度比 73%
	プレイルーム	4,608 人	2,754 人	対前年度比 60%
	浴室	24,378 人	19,506 人	対前年度比 80%
	合 計	73,370 人	53,771 人	対前年度比 73%
(2) 事業の内容	有料施設等の使用の許可及び使用料金の徴収に関する業務、備品等の貸出しに関する業務、施設の維持管理及び修繕業務、安全の確保に関する業務、災害時の非常対応に関する業務 等			

3 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	27,207 千円	
	市からの指定管理料（委託料）	25,016 千円	
	利用料金	1,913 千円	
	スポーツ教室等参加料	273 千円	
	その他の収入	5 千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	24,395 千円	
	主な支出	人件費	10,879 千円
		修繕料	1,033 千円
		光熱水費・燃料費	5,909 千円
		材料費・消耗品費	870 千円
		手数料・委託料	3,735 千円
		保険料	109 千円
		減価償却費	390 千円
		租税公課	1,123 千円
	その他経費	347 千円	